

九州・沖縄地区の6月生コン出荷量（全生連九州地区本部）

前年同月比7.5%減、福岡県は12.9%増

全国生コンクリート工業組合連合会九州地区本部がまとめた8年度月別・地区別出荷実績によると、6月度は九州・沖縄地区（宮崎県を除く）で前年同月比7.5%減の合計5万8,973m³。

6月度の県別内訳は、「福岡県」が前年同月比12.9%増の22万7,274m³、「佐賀県」同7.6%減の1万9,514m³、「長崎県」同17.6%減の4万3,038m³、「熊本県」同8.9%減の8万604m³、「大分県」27%減の4万2,214m³、「鹿児島県」同14.1%減の5万8,465m³、「沖縄県」同23.5%減の8万7,864m³。福岡県が増加している。

8年度累計では、「福岡県」が前年度比9.2%増の67万9,714m³、「佐賀県」同32.6%減の5万7,078m³、「長崎県」同18.7%減の13万5,653m³、「熊本県」同12.2%減の26万3,731m³、「大分県」24.4%減の14万3,340m³、「鹿児島県」同16.5%減の18万2,122m³、「沖縄県」同13.8%減の29万2,305m³。福岡県が好調に推移している。